

2020年2月28日

各 位

上場会社名 株式会社 名村造船所
代表者 代表取締役社長 名村 建介
(コード番号 7014)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員経營業務本部長 池邊 吉博
(TEL 06-6543-3561)

2020年3月期通期業績予想の修正および期末配当の修正に関するお知らせ

2019年5月14日に公表しました通期業績予想および期末配当予想を、2019年11月1日公表の「2020年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異および2020年3月期通期業績予想の修正ならびに期末配当の修正に関するお知らせ」により一旦未定とさせていただいておりましたが、本日開催の取締役会において、下記の通り2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）業績予想および期末配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	114,500	△ 15,500	△ 15,500	△ 15,500	△ 224.41
増減額(B)-(A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	124,589	△ 4,114	△ 3,872	621	8.99

(2) 業績予想修正の理由

主要子会社である佐世保重工業株式会社の工程混乱や当社において発生した設計ミスによる大量手直し工事の後遺症、グループ新造船部門のコスト合理化計画の進捗状況、更には低迷が続く新造船需要の受注動向などをより正確に把握するために2020年3月期通期予想を一旦取り下げ見直しを致した結果であります。

当社および佐世保重工業株式会社の操業は既に正常に復しており、函館どつく株式会社ではコスト合理化計画の効果が出ております。地理的に近接する当社伊万里事業所と佐世保重工業株式会社の新造船部門との一体運営を本年4月より本格化させ、事業基盤の強化と収益力の改善を加速いたします。

2. 期末配当予想について

(1) 2020年3月期期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2019年11月1日公表)	5円00銭	(未定)	(未定)
今回修正予想		3円00銭	8円00銭
当期実績	5円00銭		
前期実績 (2019年3月期)	5円00銭	5円00銭	10円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、企業体力や今後の経営体制の強化および将来の事業展開等を勘案のうえ安定的かつ継続的な配当を主眼としつつ、当期の収益状況、現状の業界動向および今後の事業戦略、財務体制等を総合的に勘案して、決定することとしております。

財務体制は引き続き健全性を維持していると考えておりますが、上記「1. 2020年3月期通期業績予想の修正について」に記載の通り、親会社株主に帰属する当期純損失を計上する見通しであることから、未定としておりました期末配当予想を1株当たり3円とさせていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上